



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの1冊 県都市計画課で貸し出しできます!
 「ウォークアブルシティ入門：10のステップでつくる歩きたくなるまちなか」
 著 ジェフ・スペック (学芸出版社)



著者は国際的にウォークアブルシティを提唱する都市プランナーで、80年代後半から、75都市のプランニングに関わっています。郊外化とダウンタウンの衰退が進む米国の中小都市に対する課題解決の鍵として、ウォークアビリティ(歩行可能性)に焦点を当てています。

本書の前半でウォークアビリティの重要性について、経済・環境・健康の視点で理論的に解説し、後半では、ウォークアビリティ実現のため、Ⅰ 利便性の高い歩行(①車、②用途混在、③駐車場、④公共交通)、Ⅱ 安全な歩行(⑤歩行者、⑥自転車)、Ⅲ 快適な歩行(⑦空間形成、⑧樹木)、Ⅳ 楽しい歩行(⑨ユニークな表情、⑩優先順位)の4つの視点で10のステップを提示しています。

直接的・短期的な中心市街地活性化策というより、総合的・中長期的なハード・ソフトを含めた施策が主題となっています。行政にとってネックとなる資源配分と政治については、ステップ10で箇所の優先順位を明確にしたアーバン・トリアージ計画による集中投資を提唱しています。

なお、本書には全く図表・写真が掲載されていないので、YouTubeで著者のWRLDCTY*1やTED*2の講演を視聴してから、本書を読むことをお勧めします。

*1 WRLDCTY…都市イノベーションのためのワールドフォーラムで、世界をリードする先見者が都市に関する講演をしている(141号で紹介したジャネット・サディク・カーンも講演)。大手戦略コンサルであるresonanceによって提供されている。

*2 TED…Technology Entertainment Design。ニューヨークに本部を置くNPO団体で、ビル・ゲイツやアル・ゴア等様々な分野のエキスパートによる講演(プレゼンテーション)を主催。(141号にも記載あり)



今号のおすすめ
ライブラリーはこちら!

マーチィ VOICE

●まちづくりプレイヤー紹介●

甘楽町プロジェクト・チーム

役場若手職員たちから「担当業務以外にも甘楽町の魅力化に貢献したい」との声があがり、甘楽町プロジェクト・チームが始動しました。5つのプロジェクトを想定し、各プロジェクトメンバーは公募で選出。主に役場の若手職員たちで構成されています。



【キックオフミーティング】



【公式インスタグラム】

フォロワー登録をお願いします!

【5つのプロジェクト】

(1) SNSの活用

インスタグラムを活用した町内のスポット飲食店の情報発信

(2) TVドラマの聖地巡礼企画

ハヤブサ消防団のロケ地マップ制作

(3) ふるさと納税PR

返礼品の画像更新、様々なツールを用いて広くPR

(4) 期間限定の飲食イベント

町内飲食店等とコラボしたイベントの企画、実施

(5) スポーツイベントの実施

子供達へ向けたスポーツイベントの企画、実施

令和5年11月に開催されたキックオフミーティングにおいて、各プロジェクト・チームで、事業実現に向けたアイデア出しや、目標設定、今後のスケジュールを話し合い、その後具体的な展開につなげています。

SNS活用チームでは、柔軟に情報発信が行えるよう、インスタグラムにて新しいアカウントを作成しました。ぜひご覧になっていたき、よろしければフォロワー登録をお願いします。

マーチィの掲示板

県・市町村人事交流を終えて

高瀬 聡 (みどり市→群馬県県土整備部都市計画課企画推進係)



令和4年度から2年間、県都市計画課でお世話になりました。派遣が決まった当初は「2年間長いなあ。」と思っていましたが、充実した日々はあっという間に過ぎてしまいました。県内外問わず多くの現場にいかせていただき、数多くのまちづくりの事例を学ばせていただきました。また、専門的な知識習得、人脈作り、広域的な視点など、市の内部では学べないことを多く経験させていただきました。

充実した派遣期間を過ごせたのは丁寧に指導してくれた群馬県職員、様々な依頼等に協力してくれた市町村担当者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。今後もお力をお借りする場面があると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

2年間で学んだことをまちづくりに活かしていきます。ぜひ、みどり市にお越しください。

